

ティーチャー・オブ・ザ・イヤーに選出

洛和会ヘルスケアシステムでは毎年、その一年間に特に活躍した職員を表彰しています。そのなかで、当校の教員もティーチャー・オブ・ザ・イヤーとして1人表彰されます。今年度はこちらの教員が表彰されました！



このたびは、輝かしい賞を頂戴し誠に光栄に思います。また、いつも親切に教えてくださいます。優しい学生さんたちと楽しく看護を学べることに幸せを感じながら、今後も努めてまいります。

なんば あき
教務課 難波亜紀〈看護学科〉



TEACHER OF THE YEAR 2023

学生からのお祝いメッセージ

難波先生は生徒思いでいつも私たちのことを気に掛けてくれる優しい先生です。包容力のあるお母さんみたいな存在です！ティーチャーオブザイヤーの受賞、おめでとうございます。

学校法人 洛和学園
洛和会京都厚生学校

学校たより

2024年 冬号

VOL. 276

表紙：看護学科1年生

お知らせ Information

1月・2月・3月 行事予定表

- 1月4日(木)
新成人の学生に湯飲み茶わん贈呈
- 2月8日(木)
第107回助産師国家試験
- 2月11日(日)
第113回看護師国家試験
- 2月14日(水)~17日(土)
研修旅行
- 3月4日(月)
卒業式



同窓生から 矢野一郎 理事長へ

昨年12月9日に、ホテルグランヴィア京都(京都市下京区)で本校3期生の同窓会が行われました。同窓生から矢野一郎理事長に、感謝の気持ちを込めた寄せ書きがプレゼントされました。



P2-3 Candle Ceremony 2023 看護への誓い

- P4 多数傷病者受け入れ訓練
- P5 水脈祭 ご来場いただきありがとうございました
- P6 学校掲示板
- P7 第33回 洛和会ヘルスケア学会
- P7 2025年春に向けて
新校舎建設進行中!
- P8 ティーチャー・オブ・ザ・イヤーに選出

プロモーション動画が見られます!



看護学科



助産学科



洛和会
京都厚生学校



Instagram



KYOTOKOUSEI.SC

FOLLOW ME!!

授業やオープンキャンパスなど

日々の
学校生活の様子を
紹介しています!



発行/学校法人 洛和学園 洛和会京都厚生学校 〈発行日 2024年1月〉

〒607-8064 京都市山科区音羽八ノ坪53-1 TEL 075 (593) 4116(代) FAX 075 (593) 4128
URL <https://www.rakuwa.or.jp/nsschool/> E-mail info@kyoto-ns-ac.jp
印刷/株式会社ティ・プラス



Candle Ceremony 2023

看護への誓い

10月14日

京都市東部文化会館(京都市山科区)にて「キャンドルセレモニー2023 — 看護への誓い —」が挙行され、看護学科1年生79人がナイチンゲールから看護の灯を受け取りました。看護を学び始めて半年という節目に、看護師になるという責任と決意を込めた「誓いの言葉」を胸に、新たな1歩を歩み始めました。



誓いの言葉

私たちはその人らしさを大切に、笑顔を決やさず
思いやりを持ち、患者に寄り添える看護師を目指します。
私たちは優しさ強い信念を持ち、多様な価値観を
尊重できる看護師を目指します。
私たちは専門職としての自覚と責任を持ち、正しい知識と技術を基に
安心・安全・安楽な看護を提供します。
私たちは仲間との絆を大切に支え合い、共に成長し、
支えてくれる全ての人への感謝を忘れずに学び続けます。
本日の誓いに恥じぬよう、日々努力し看護の道を歩むことを
ここに誓います。

令和5年10月14日

洛和会京都厚生学校 看護学科 39期生



祝辞

このキャンドルセレモニーは、昔は戴帽式と呼んでいました。私自身、ナイチンゲールが被っているナースキャップに憧れがあり、戴帽式をしたくて看護学校を作りました。当会の病院と熊本県にある病院が最後までナースキャップを被っていましたが、コロナ禍で感染対策のため、廃止せざるを得なくなりました。

毎年、病院での実習が始まると校内実習と臨地実習のギャップで何人かの学生が看護師への夢をあきらめてしまいます。医師や看護師は「病める人」を相手にする仕事です。そういう方にどう対応するかも学んでいくことになります。3年間どうぞ頑張ってください。

洛和会ヘルスケアシステム 会長
洛和会京都厚生学校 理事長

の
矢野 一郎



キャンドルセレモニーを終え、看護師になるという決意をもう一度改めることができ、看護師というすてきな職業に就く自覚を再確認しました。キャンドルセレモニーを支えてくれた先生をはじめ多くの方々に、私たちが看護師になって恩返しをしたいと思います。これから大変なことがたくさん待っていると思いますが、一年生全員でつらいことを乗り越え、3年後この誓いのような看護師を目指します。

看護学科 1-A
たつた のぞみ
立田 希望



キャンドルセレモニーという一つの節目をみんなで無事に迎えられて、非常にうれしく思います。それは先生方を含め、多くの方々の支えがあったからこそだと思います。ですが、これがゴールではありません。誓いの言葉にもありましたが、これからは仲間との絆を大切に、支えあい共に成長し、周りの人たちへの感謝を忘れずに学び続けたいと思います。優しさと思いやりを持った看護師を目指して頑張っていきます。

看護学科 1-B
かきかわ かいと
書川 魁人



多数傷病者受け入れ訓練

9月22日



看護学科1年生が、山科消防署と洛和会音羽病院の共同で実施された多数傷病者受け入れ訓練に参加しました。昨今、さまざまな災害が発生しています。将来、看護師として災害が起きた時に、人々を助ける重大な役割を担う立場になる学生たち。そのことを意識しながら、真剣な面持ちで訓練に取り組んでいました。



私は患者役として、災害が発生した際に、現場から搬送され、病院で処置を受けるまでの一連の流れを体験させていただきました。医療従事者の方々の迅速な判断だけでなく、患者さんを安心させる声掛けなどに感銘を受けました。将来、自分が看護師になった時、「同じことができるのか」と考えると、少し不安を感じた反面、憧れである看護師となって人を助けたいという思いが強くなり、これからも勉学に励んでいこうと思える体験になりました！



にしもと こうき
看護学科 1-B 西本 光貴



重症患者役で参加させていただきました。設定はとても細かく、現場は緊迫していて驚きました。現場での指示・対応・処置が的確かつ迅速で、救命活動を行う看護師の方たちの姿はとてまかっよかったです。私は将来、救急の看護師になりたいと思っているので、夢がかなうように、これからも多くのことを学んでいこうと思います。



みつや そら
看護学科 1-A 三矢 空来



Mio Festival

みおさい

水脈祭

..... 10月22日

ご来場いただき
ありがとうございました

今年の水脈祭は、3年ぶりに模擬店も出店しました！看護学科2年生が中心となり、全学年が力を合わせて“ワクワク”をテーマにした催しを企画。学年の垣根を越えたタテ割りごとに準備から本番まで進めていきました。当日は天候にも恵まれ、たくさんの地域の方にご来場いただき、大いに盛り上がりました！

想定より多くの方にご来場いただき、急ぎょ材料を買い足すほどでした！
(ベビーカステラ)

健康な人とそうでない人の心臓の音の違いを聞いてもらいました。一般の方には聞き分けることが難しかったそうです。
(看護体験)

お湯の温度を好みに合わせて施術しました。
(ハンドマッサージ)

水脈祭

チョコバナナ

ポップコーン

ヨーヨーすくい

学校掲示板



国試全員合格を目指して

昨年、全実習を終えることができました。大人になってから、学び直すことは大変ですが、知らないことを知る喜びは大きいです。また、授業の中でのグループワークや、実習中のチームメンバーとの学びの共有から刺激を受けることも多く、充実した日々を過ごしています。看護師国家試験まであと残り1カ月、みんなで合格できるように支え合いながら、勉強に取り組みたいです。

看護学科 3-B
よしかお えりな
吉川 江里奈



対象に合わせた支援を

臨地実習が始まってからたくさんの知識や技術、そして大切な仲間を得ることができました。臨床で妊産婦さんやそのご家族、助産師さんと直接関わり、助産師という仕事のやりがいと責任の重さを実感しながら、日々浮かび上がる課題を次に生かすために頑張っています。つらい時はクラスメートと励まし合ったり、先生方や指導者さんから助言をいただいたりし、何より産婦さんからの「学生さんがいてくれてよかった」という言葉で乗り越えることができています。母子と家族の思いを尊重し、対象に合わせた妊娠・出産・育児をサポートできる助産師になりたいと思います。

助産学科 13期生
えがしら ふみ
江頭 歩未



第33回 — 10月15日 — 洛和会ヘルスケア学会

第33回洛和会ヘルスケア学会が京都市勤業館みやこめっせ(京都市左京区)にて開催されました。洛和会ヘルスケアシステムの病院や介護施設、保育施設、そして当校の職員が、それぞれの分野の日常的な研究や事例を発表。本校からは、教員が3題の発表を行い、学生らも聴講しました。

逆向き設計で考える看護基礎教育の取り組み ～基礎看護学実習Iの報告～

あだち まさこ
教務課 安達 麻佐子 看護学科

基礎看護学実習の教育について、逆向き設計論を用いた結果、成果につながったかを検証し、報告しました。



TQM活動発表

単位認定試験作成準備の進捗管理と 確認プロセスの効率化

よした たかこ
教務課 吉田 貴子 看護学科

分娩介助技術の習得過程 ～本学での分娩介助技術評価表からの考察～

おくむら みゆき
教務課 奥村 美由希 助産学科

分娩介助技術評価表を分析し、本学の分娩介助技術の習得について報告しました。



単位認定試験作成の進捗チェックシートの漏れを防ぐために、チェックシートをリニューアルし、効率化を図った課程を発表しました。

TQMとは… TQM(Total Quality Management)とは、全員・全体(Total)で、医療・サービスの質(Quality)を、継続的に向上させる(Management)ことです。活動には、「QC手法(QC=Quality Control)」と呼ばれる手法を用います。

2025年春に向けて新校舎建設進行中!

本校は、2025年春に新しい場所で新しい校舎を構え生まれ変わります。完成に向けて、昨年の10月6日に地鎮祭を執り行いました。

新校舎
特設サイト



洛和会ヘルスケアシステム
理事長 矢野 裕典

建築家 細尾 直久氏